

令和5年
(2023年)
3月

ゆりー



米原区の人口及び世帯数
令和5年
戸数 1,124 世帯
人口 2,716 人
男 1,336 人 女 1,380 人

・区の行事予定・

3月
7日(火) ミニ・デイサービス
10日(金) 千尋会定例会
10日(金) 審議委員会
*コロナの状況を見て判断

4月
4日(火) ミニ・デイサービス
10日(月) 千尋会定例会
14日(金) 審議委員会
*コロナの状況を見て判断

今月の徴収金

区費	1,000
防犯灯負担金	150
合計	1,150円

ありがとうございます

・3班の福地心一様(浄福寺)より、飲み物の寄贈がございました。



「ご寄付」と「ご芳志」の違い

最近、米原の広報誌「ゆりー」2月号を読んだ数名の方々から、「どこそこの誰れさんは元気かね～」と遠慮気味の問い合わせがありました。

話を伺うと、どうやら、「ありがとうございます」のコーナーで紹介した「～様より、ご芳志がございました」という表現を見て、その家庭の誰かに不幸があり、その香典返しでは？と誤解されたようです。(もちろん、そのケースもあります。)

検討の結果、今後は敬老会やイベント等に「お志」が寄せられた場合、「ご寄付」と云う言葉を使い、「香典返し」として「お志」が寄せられた場合は、「ご芳志」と云う表現に変更する事に決定しました。「ご寄付」と「ご芳志」の使い分けをお間違えないよう、よろしくお願いいたします。

また、今回の様に、表現の拙さやあいまいさを指摘して頂ければ、今後のより良い広報誌作りに活用していけると思いますので、ご協力をお願いします。

100歳体操で目指せ、健康長寿！ 120歳も夢ではない！？

2月16日、米原・赤道・志林川の100歳体操のメンバーがうちすりで、那覇文化芸術劇場「なはーと」で行われている歌舞劇「沖縄燦燦」を貸切バスで見に行ってきました～😊 大変楽しい経験になりました!!



今回の合同イベントは初の試みですが、通常は米原区の区民だけで、体操を中心とした活動を公民館で行っています。現在は10名程のメンバーが毎週月曜日と木曜日を心待ちにし、元気な頭脳と健康な体づくりを目指して頑張っているところです。

米原100歳体操「ほほえみの会」では、メンバーを募集しています。体操をしたり、ゆんたくしたり、軽めの舞踊をしたり、社会見学に行ったりと楽しいことが盛りだくさんです。開催日は月曜日と木曜日。午前10時～11時 参加費は無料です😊 お問合せ 米原区自治会 ☎973-3431

千尋会からのお知らせ

令和4年度第2回趣味クラブグラウンドゴルフ大会
日時：令和5年3月24日(金) (受付9:00 スタート9:30)
場所：具志川グラウンドゴルフ競技場

(注) その日のプレーヤーは決定しています。応援に参加できる方の来場をお待ちしています。(石川清勝千尋会会長)

家族と自分のために救急医療情報キットを備えましょう!!

健康に不安を抱えている高齢者や障がい者の万一の緊急事態に備えて、キットに次の情報を入れて自宅の冷蔵庫に保管しておきましょう。①「かかりつけ病院」②「緊急連絡先」③「持病」④「診察券のコピー」⑤「健康保険証のコピー」など。駆け付けた救急隊員は、情報を参考に迅速な医療活動を行うことができます。「救急医療情報キット」の詳細については、公民館へお電話ください。

☎: 973-3431



☺ どうーちゅいむにー

厚生労働省殿
 複雑な心境です
 ートヨタ自動車

紛争解決のアドバイス
 カク抜きが絶対条件です
 ー藤井聡太九段
 プーチン大統領殿

プロ野球キャンプ打ち上げ
 我々は年中張ってます
 ー米軍キャンプ
 県民殿

二月の審議委員会の審議事項(二月十日(金)開催)

一、うるま市長は、市内の全六十二自治会から市当局への要望事項を聴取するため、自治会長を含む代表者との意見交換会を順次行っており、米原区自治会との会議は三月二十三日(木)に予定している。今回、米原区が市に要望する事案について話し合った。以下、討議した要望事案の概要。

- ・トータルで十項目ほどの事項が提案された。(道路側溝の新設、既設側溝の整備、フタなし側溝へのフタの設置、幹線道路の交差点における信号機の設置、歩行者の安全確保のためのランプ(道路面に凸面を造り、ドライバークの減速を促す設備)の設置、どんぐりフレンドパークの破損した転落防止柵の修復及び斜面部分の草木の伐採等)

これらの項目を、審議委員会にてカンカンガクガク討議。しかし、市長への要望は、三項目に限定されているため、話し合った項目を三つのカテゴリに分類し、役所に事前提出することとなった。

- ・カテゴリ①区内道路の側溝の新設及び既設側溝の修復
- ・具志川中学校付近の一方通行(下り坂)に約五十メートルの道路側溝の新設。降雨時に冠水する浄福寺近くの道路側溝の修復。区内、複数個所のフタなし側溝へのフタの設置。

カテゴリ②区内市道における信号機の新設・移動及びランプの設置

- ・平良川(赤道線と兼筒段)喜仲線の交差点の信号機を移動し、兼筒段方面からの右折ラインを確保する。また、同道路の兼筒段寄りの交差点付近にランプを設置し、通行車両の減速を図る。平良川(赤道線と赤道小学校方面からの道路との交差点に信号機を増設し、車両と歩行者の安全通行を確保する。

カテゴリ③どんぐりフレンドパークにおける安全柵の補修及び傾斜地の草刈り

- ・公園内の転落防止柵がかなりの箇所において破損しており、その修復と傾斜地の草刈り(少なくとも毎年一回)

以上、市長への要望事項。

二、その他:公民館の貯水タンクのパイプ修繕について

- ・屋上の貯水タンクのパイプが劣化し、早晚、破損が懸念される。取り替え工事が必要なため、二(三)社から見積りを取り工事を依頼する。



オレンジカフェ(喫茶店)・ひまわり

「うるま市地域包括支援センター具志川にし」では、「オレンジカフェひまわり」という集いの場を新たに設置しました。「認知症」を一人で抱え込んでいる高齢者やそのご家族、地域住民などが気兼ねなく相談したり情報交換をする場です。認知症は、脳と体を「しっかり使う」ことで、その進行を遅らせたり、生活習慣を改善することによって、認知症の予防につながるなど、「できることをやること」にまず気付くことだと思います。「オレンジカフェひまわり」に気軽に立ち寄ってみて下さい。認知症の予防につながるヒントにきっと出合えるはずですよ。

*3月7日開催のミニデイサービスの日に、米原公民館にて「オレンジカフェ」を開催いたします。

*参加費 一人100円 (コーヒーやお菓子も準備して待っていますよ~!)

*ご参加はマスク着用でお願いします。風邪症状のある方はご遠慮下さい。

お問合せ 米原区自治会 ☎:973-3431



~へー、そうだったのか!(パート57)~
ー梅にウグイス、桜には?ー

弥生、三月。最近まであちらこちらの庭先で、無数の可憐なピンクの花をまとい、見る人の心を和ませていた寒緋桜も、すっかり葉桜へとお色直しを済ませてしまった。咲いている期間が短いから、その分、愛おしさが増すのであろう。桜は背景が透き通るような青空なら申し分ないが、雨雲が垂れ込めた空にでも実によく映える。



「梅にウグイス」は名コンビとしてよく聞く。では、桜の相方は誰だ?いつもの「虎の巻」で調べてみると、「桜にメジロ」という取り合わせがあるという。実際、我が家でも桜の木の枝から枝へチョンチョンと小さく飛び跳ねながら蜜を吸っている、蜜月ど真ん中のメジロのカップルをよく見かける。そこへ、野暮なスーサー(ヒヨドリ)

り)が飛んできて、枝を大きく揺らしながら、これまた蜜を吸う。ニアミスの後、追っ払われる格好でメジロは飛び去ってしまう。メジロにとっては、決して「すっさー、スーサー(やるじゃないか、スーサー君)」ではないのであろう。

桜と云えば、芝居役者に声をかける「桜」やフーテンの寅さんなどの露天商の客のふりをして、他の客の衝動買いを誘う「桜」もある。

また、「世の中は三日見ぬ間の桜かな」ということわざがある。いつの間にか花が咲き、あっという間に散ってしまう桜の花に、この世のはかなさを重ねた句だ。桜の生き様は、これほどにも「無常」なものなのかと、その華やかさの裏にある一面に思いを馳せたりもする。あらゆるものは、わずかな時間の間にも変化を

くり返しているのだろう。

さて、三月と云えば卒業の季節だ。小中高生の卒業式。その日は、卒業生の名前を一人一人読み上げる担任の先生が、それまでの一年間を思いだしたのか途中から涙声になる。これがまた、その場に居る多くの人々の涙を誘う。しかし、中にはひょうきんな生徒が必ずいるもので、その子のちょっとした行動にドッと会場が沸いたりする。涙と笑いが交互に打ち寄せながら、式は感動の内に大団円を迎えることとなる。



今、世界の人々が一番卒業を望むのは、ロシアの大統領ではないだろうか。「プーチン大統領の独りよがりの妄想、それからの卒業を切に願う」
~へー、そうだったんだ~